

松本市市民活動

サポートセンター通信

NO.21

発行：松本市市民活動サポートセンター
〒390-0874 松本市大手 3-8-13
松本市役所大手事務所 2階
TEL/FAX：0263-88-2988
E-mail：support-center@support-center.jp
URL：http://www.support-center.jp



平成21年度サポートセンター自主事業のお知らせ

～詳細は、サポートセンター通信やHPで随時お知らせしていきます～

広報PR講座 ～活動を伝えよう！～ 8月

ホームページやブログを使った団体の紹介や活動の報告など、情報分野の活動団体を講師に学ぶ、演習を中心にした講座です。

助成金獲得講座 ～的を射る！～ 10月 11月

長野県「地域発・元気づくり支援金」や日本財団の助成金プログラムなど、担当者による要綱の説明から、申請書の書き方の演習まで、実践力をつける講座です。

夏休み活動体験講座 7月 8月 **協力団体募集**

子どもたちの社会学習を支援します。登録団体の夏のプログラムに参加して、市民活動や社会貢献について学びます。

市民活動ひろば 9月 3月 **協力団体募集**

登録団体とのリレー共催で、分野をこえた交流会を開催します。昨年、開催された「新まつもと物語プロジェクト」主催の「集まれ！ネットワーク大作戦」の継続イベントとして、市民活動のネットワーク化を図ります。次のバトンを受け取る団体を募集します。



分野別交流会 7月 1月

サポートセンター交流会をきっかけに発足した、各分野のネットワーク団体の皆さんと共催で開催します。今年は子育てや多文化共生などの分野を予定しています。

ヤングサロン ～集まれ！しゃべり場～ 月2回



ボランティアや社会起業に興味のある大学生や高校生が定期的集まり意見交換したり、ゲストを迎え市民活動の学習会などを開催しています。

しみんサロン ～語ろう！松本のこれから～

「子育て・教育」をテーマにした座談会を、今年も定期的開催します。第一回は5月28日、「中山子ども公民館」の取り組みについて、前中山公民館長の酒井宏和先生に話題提供していただきます。

テーマ募集 取り上げたいテーマや、話題提供をしていただける方を随時募集しています。一緒にサロンを開いてみませんか？

ふれあいサロン 7月 12月

障害者が施設で作った製品を販売するマーケットを開催します。障害者支援団体の情報交換、また、当事者同士、あるいは来場者との交流により、活動への理解を深めます。

<http://www.matsuaz.com/fureaimarket/>

市民活動フェスタ 9月27日 **実行委員募集**

「市民パワーで地域を活性化(仮)」をテーマに、あがたの森で開催します。

市民活動フェスタ実行委員会及び説明会の開催について



サポートセンターのお祭りとして、恒例となった「市民活動フェスタ」。今年は会場をあがたの森文化会館に移し、一般参加がし易くなりました。協働のまちづくりを目指して、今年度から実行委員会を組織し、より多くの方と、寄ってたかって、より盛大に開催したいと思います。

登録団体を中心に、企画運営に関わっていただける方を募集しています。興味のある方は、下記日程で開催される説明会に、まずはご参加ください。

日時：平成21年5月29日(金) 19時～21時

場所：市民活動サポートセンター

内容：趣旨説明に引き続き、実行委員会を発足する予定です。



このコーナーでは、当センターに団体登録のある、さまざまな活動団体をご紹介します！！
 今回、お話をうかがったのは、「NPO法人アルウィンスポーツプロジェクト」と「NPO法人女鳥羽川のホタルの里を守る会」の両団体です。

NPO法人 アルウィンスポーツプロジェクト

連絡先 TEL/FAX : 0263-46-9500
 HP : <http://alwin.org/>

NPO法人「長野県にプロサッカーチームを作る会」からの協力依頼を受け、青年会議所メンバーと山雅（やまが）関係者の10名程度で、2003年「アルウィンスポーツプロジェクト」を設立、松本山雅FCのJリーグ昇格に向け、2004年にNPO法人格を取得した。

松本には総合球技場「アルウィン」があり、周囲にはいくつもの芝生のグラウンドがある。空港近くという利便性を活かし、「菅平がラグビーのメッカ」なら「松本はサッカー」と、言われるように、そして「週末には市民が自分たちの地域のチームを応援に集まる」そんなまちにしていきたいと、理事長の大月弘士さんは話す。

組織は選手、運営、ボランティアのスタッフから成る。このプロジェクトは山雅FCの応援にとどまらず、「松本平という地域」に「総合型スポーツ・クラブ」を創設することを目的に活動を行なっている。例えば、約400人のスクール生にサッカーを教えたり、園児には月に2回の無料指導をしたりするなど、選手の育成にも力を注いでいる。また、デイケアを訪問し、リフティングの

披露やボール遊びなどでお年寄りを楽しませたり、こども病院を訪れふれあいの



選手と園児たちで記念撮影

の時を過ごすなどしている。

この春、松本駅周辺の商店街に山雅FCのフラッグ（応援旗）が掲げられた。ボランティアスタッフらは、フラッグ掲揚を了承してくれたお礼にと、街の清掃活動を行なった。組織の運営にボランティアは欠かせない。試合運営ボランティア「バモス」は、試合時に警備や設営等も行なうが、サポーターが増えている現状では、ボランティアが足りない。

サッカーは「生涯スポーツ」。子どもからお年寄りまで参加できる環境づくりは、まちづくりの一環と捉え活動している。

女鳥羽川のホタルの里を守る会

連絡先 TEL : 0263-46-2936（小池）
 TEL/FAX : 0263-62-5470（安藤）

メンバーである安藤信后さんにお話を伺った。

この会は、2006年に「女鳥羽川の自然を守る会」「桜柿羊（おうしょう）の里」「浅間温泉ホタルの里づくり」、信州大学のサークル「洞楽村（どうらくむら）」の4団体が、女鳥羽川の洞地区に生息するホタルを保護しようとテーマ型任意団体として発足した会である。

洞地区のホタルは、2001年ころを境に減り続けた。大雨などによる気象の影響や、林道の開通、コンビニエンスストアの灯りなど、ホタルの生息する環境が変化したからではないか、と言う。

現在の会の活動としては、いかにして女鳥羽川のホタルを守るか、そしてさらに増やすことが出来るか、との趣旨から、観察ポイントを決め、4団体が連絡を取り合いな



川の調査をするメンバー

がら、ホタルの発生状況と、ホタルのエサであるカワニナ（巻貝の一種）の調査を行なっている。昨年は、田んぼの側溝でカワニナを育てる取組みも始め、調査開始以来初めて、ホタルの数が増えていることが確認された。

公園や街の一角にある「作られたビオトープ」ではなく、ホタル生息区域を「まるごとビオトープ」として管理し、環境を保全していくためには、地元の人々の理解が必要である。また、子供達がホタルを育てたり、川の観察を行ったりする等、教育資源として利用できる場、自然保護啓発の場にしたいとも考えている。

「飛び交うホタルを見ながら夕涼みができるようになれば」との願いから、これからも地道な調査活動を続けていくと語ってくれた。

～今年のホタル観察会～

6月21日～7月18日 20:00～20:30(週3日位)
 集合：20:00 少し前 場所：洞橋
 一般の方の参加お待ちしております。詳細は安藤まで

～松本市ボランティアセンターからのご案内！！～

BCリーグ“信濃グランセローズ”のボランティア募集！

2009年に開催される“信濃グランセローズ”ホームゲーム36試合でのボランティアを募集します。

BCリーグとは地域密着型のプロ野球独立リーグで、県内のチームとしては唯一“信濃グランセローズ”があります。日程・会場の詳細は、グランセローズのHPをご確認ください。

募集人員	各試合20名程度
内容	観客席の笛吹き、チケットもぎり、会場内への誘導
対象	18歳以上の方(男女は問いません)
締切	各試合の2週間前
時間	試合開始2時間半前から試合終了後30分
待遇	ピブス貸与、お弁当、飲み物支給、駐車場あり、保険一括加入 シーズン終了後の交流会にご招待！！
申込み	申込書（HPよりダウンロード）に記入し、郵送またはFaxで下記まで



<http://www.grandserows.co.jp> (株)長野県民球団 380-0928 長野市若里6-3-22 6F
026-224-2036 Fax 026-214-1563 (担当:永田)

輝く団体、突撃リポート!!

～まつもと百てんプロジェクト M100～



「もっと歩きたいまち、また来たい松本を創ろう」という『まつもと百てんプロジェクト M100』...魅力ある素材の発掘収集と創造や魅力あるお店「百店」

を募集し、まちを回遊して楽しんでもらう仕組みを創ろうといったプロジェクトだ。今回初めてそのワークショップを松本市美術館で開催。当日は、市民活動やボランティア活動などを行っている人達70名近くが参加した。

まず前半に行われたのは、『3分プレゼン大会』。中心市街地で活躍している市民団体や市の施設などのアピールタイム!! 3分間では語りきれない団体もあったが、情報収集ができた。今後繋がりができそうな団体もあった。

後半は、『あなたの伝えたい松本』をテーマに、各グループに分かれてワークショップが行われた。一人ひとりが松本の魅力やマイナスイメージなどをどんどん付箋に記入し、それを模造紙に貼りながらグループごとに意見をまとめた。実際参加してみて、同じ意見も多く共感しながら話ができたり、逆に知らなかったことも多く、松本をもっと知る良い機会になった。また、いろいろな人と話すことで、自分の知ってい

今回は「新まつもと物語プロジェクト」主催の『まつもと百てんプロジェクト M100』に突撃リポート!!

た情報をもっと膨らますことができた。このワークショップをとおして今後の課題も見えてきたような気がする。

最後は、グループごとに意見発表。松本を全体的に発表するグループや食について発表するところ、全員で発表するところなど、グループそれぞれの発表の仕方違い、個性が出ていておもしろかった。

「今日の情報を資源とし今後の活動に活かしたい。また、今度はその情報を元に実際に外に出たい」と、『まつもと百てんプロジェクト M100』の山本桂子さんは言う。

このイベントは、観光客のみならず松本在住の人にとっても松本の魅力に触れる良い機会である。多くの人に参加してもらい、より良い松本のまちになればいいですね。(Y.K)



まつもと百てんプロジェクト
M100

<問合せ>
新まつもと物語プロジェクト
TEL: 090-2550-8331 (山本)
MAIL: M100@joematsumoto.net



イベント情報をお寄せください！

センター通信やホームページにて、皆さんのイベント情報や募集情報などをご紹介します。
多くの皆さんからの多くの情報をお待ちしています。



地球といっしょに生きる

～平和も 環境も クリームスープ？～

日 時：6月7日(日) 13:30～16:00
場 所：松本市民活動サポートセンター
講 師：きくち ゆみ
会 費：1,000円
定 員：70名

問合せ：信州八チドリねっと沸～く
TEL：0263-53-7231(望月)

映画『ふみ子の海』

目が不自由なふみ子の前向きに生きようとする姿と貧しい生活の中でも助け合う人たち。人にとって大切なものは何か、映画を楽しみながら大切なものを見つけてほしいです。

プレイベント

日 時：5月24日(日) 13:30～15:30
場 所：松本勤労者福祉センター 第7会議室
講 師：原作者 市川 信夫氏
参加費：無料

上映会

日 時：7月3日(金) 18:30～20:30
7月4日(土) 10:00～12:00
場 所：松本勤労者福祉センター 大会議室
参加費：前売り券 大人1,000円・学生800円
問合せ：「ふみ子の海」上映まつもと実行委員会
TEL：0263-45-0227(長野映研内)

サポートセンターからのお知らせ

新スタッフ紹介

4月からサポートセンターに新しいスタッフが加わりました。

岐阜県高山市から2年間の派遣研修で来ました。皆さんのご指導、ご鞭撻をいただきながら、市民活動のお手伝いのできたらと思っています。2つの市の架け橋としてがんばります。(坂下)

分からないことばかりですが、サポートセンターに来た方々に気持ちよくご利用いただけるよう頑張ります。よろしくお祈りいたします。(池田)

かえるくんであそぼう 参加者大募集

「かよびょんず」によるパネルシアターやぴょんぴょんかえる工作などみんなで楽しいひとときを過ごしませんか？子ども劇場で一緒に楽しみたいお友達をたくさん誘って、是非参加してください。

日 時：6月7日(日) 10:30～12:30
場 所：あがたの森 2-8
参加費：一世帯100円

問合せ：子ども劇場

TEL:0263-33-3423 / FAX:0263-33-0048
申し込み締め切り 5月30日(土)

スペシャルオリンピックス松本 ボランティア説明会

松本地区で行われている活動の様子を紹介しながらスペシャルオリンピックスのすべてを説明します。SOも含めボランティア活動がまったく初めての方も大歓迎！友達お知り合いの方に声をかけて、みなさんでご参加ください。

日 時：6月21日(日) 10:00～12:00
場 所：南松本南部公民館 会議室1
対 象：中学生以上
参加費：無料

問合せ：スペシャルオリンピックス日本・長野
松本地区プログラム事務局
TEL：090-4412-0330(川上)

編集後記

緑の鮮やかな季節となりました。GWはいかがお過ごしでしたか？私はETCカードがないのですが、高速道路を使う羽目になり、何の恩恵も受けられないまま渋滞に巻き込まれました。(泣)

さて、当サポートセンターでは21年度の自主事業も決まり、新年度がスタートしました。これからも市民の皆さんの活動のお役にたてるよう努めていきますので、どうぞ気軽にご意見ご要望などお寄せ下さい。

(き)